

聖書考古学資料館主催
第20回 聖書考古学セミナー

『聖書考古学の見解と聖書の記述』

聖書は私たちの信仰の基盤です。私たちは聖書のすべてが学問的に証明されているから聖書を信じる訳ではありませんが、聖書に誤りの記述があるにも拘わらず無理に聖書を信じ込もうとしているのでもありません。聖書は信仰の書物ですが、歴史的にも正しい記述をしている書物の筈です。

考古学はもともと聖書の歴史性を探索する動機から始まったようですが、現代の考古学では聖書考古学と呼ばれる分野でも、ややもすると聖書の記述を二の次にする傾向があるように思います。ここに暗に提示されている問題について少し考えてみましょう。

講師：松本任弘氏（聖書考古学資料館理事、聖書宣教会教師）

第1回 2013年10月 7日（月） 午後 6時半 ～ 8時
「デビル探索と聖書の記述」

第2回 2013年10月21日（月） 午後 6時半 ～ 8時
「出エジプトの年代と聖書の記述（1）」

第3回 2013年11月25日（月） 午後 6時半 ～ 8時
「出エジプトの年代と聖書の記述（2）」

・会場：お茶の水クリスチャンセンター 4階（千代田区神田駿河台2の1 OCCビル）

415号室

・受講料：1回につき（資料代含む）
一般1500円・会員1000円
学生割引800円

・申込：当日会場にお越し下さい。
聖書考古学資料館（T M B A）
千代田区神田駿河台2の1 OCCビル 403号
TEL 03-3304-7788 FAX 03-3304-7730
<http://www.tmba-museum.jp>

